

---

# ゴム人間の能力持ってエクシリアの世界に転生

カード

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ゴム人間の能力持ってエクシリアの世界に転生

### 【Nコード】

N3822BA

### 【作者名】

カード

### 【あらすじ】

中学二年生の俺が転生したところは、エクシリアの世界。ゴムゴムの能力を得て、俺はどう生きるのか。

## 第一話 転生

俺は目を覚ますと、知らない空間に居た。知らない天井ではなく、空間です。

……何故こんなところに？

あ、俺は確か、かなり高い所からいくつ物レンガが降ってきて、頭にそれが“ドガン”となつて死んだんだっけ？

つて何その死に方。笑いだとしてもさすがにその死に方はないだろ。

つてことは、神様が俺を間違えて殺したつて奴か。という訳で出てこいよ神様。

「おお居ったわい。お主が今さつき死んでしまった奴じゃの」

うん、出てきた。如何にも間違えて人殺しそうな、老人克つ神様が現れた。しかも口振りからして、おそらく俺はこいつに殺されたのである。……これなんて、テンプレ？

「わしがお前を間違えて殺してしまったのじゃ。御礼に転生させてやる」

「あ、だったら特典付けて貰えますか？」

さすがに異世界転生となると、生身の身体で行くとまた死んでしま

うからな。

「では、ワンピースのルフィの悪魔の实の能力で構わんか？」

てことは、あのゴムの能力か。ワンピースも嫌いと言うわけでもないし、別に細かい理屈は必要無いから、ちょうど良い能力だな。

「だったらそれで」

あとは、転生先だな。せつかくの能力だから、暴れることができる世界にしたいな。……といっても、たくさんあるな。どこにしようか。

……………。

「ブブー、時間切れ」

「時間があつたの!？」

畜生、神の野郎。時間があつたとは……………。

「とりあえず、転生先は決めたからの。エクシリアの世界に送るから、どういう世界観なのかは、自分で確認してくれ」

「はあ!!--ちよつと、待ってくれ。俺が知ってる世界じゃないの!？」

しかもいきなり、ブラックホールみたいな現れたしって、吸い込まれる。

「じゃあ、頑張ってねえ」

「フザケンナー!?!？」

そうして俺はそのまま、異世界に転生してしまった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3822ba/>

---

ゴム人間の能力持ってエクシリアの世界に転生

2012年1月9日22時46分発行